



病院の概要

- 病床数：862床
- 医師数（研修医を除く）：512名（うち臨床研修指導医数：244名）
- 医科研修医数：1年目45名（うち協力病院で研修中5名）
2年目48名（うち協力病院で研修中32名）
- 1日平均外来患者数：1,270名
- 1日平均入院患者数：745名
- 専門医研修施設としての認定（基本領域学会に関して）：内科（教育病院）、小児科、皮膚科、外科（指定病院）、整形外科、産婦人科、眼科（施行施設・研修施設）、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳外科（A項）、放射線科（修練機関）、麻酔科、病理科（認定施設）、臨床検査科（認定5年）、救急科、形成外科、精神・神経科



研修プログラムの特徴

長崎大学病院は若人が集う病院をスローガンに掲げ日本一の教育病院を目指しています！

【その1:プライマリから3次まで】プライマリ研修に力を入れています！

大学病院での救急車対応や、2〜3次救急患者へのファーストタッチ（月1回）を学べます。2011年秋より外傷センターが立ち上がり、外傷のプライマリを学べます。また、希望すれば長崎市夜間急患センターでの、小児の発熱や皮疹、成人の頭痛や腹痛、耳鼻科症例など、本当のプライマリ患者への対応の仕方を学べます。

【その2:がつり指導】指導体制が充実しています！

3つの方面からフォローをおこない、がつり指導します。

①ポートフォリオ（勉強ファイルのようなもの）で医療教育開発センター（研修医教育専属の部署）の指導医8名が、研修の進捗をしっかりチェックします。

②各科の指導医は、毎月、研修医へフィードバックシートで良かったところ、努力ポイント等を的確に指導します。

③研修医1人1人メンター（きこやかな相談係のようなもの）が1人つきます。

【その3:どどん学べる環境】

頭を鍛える！電子教科書のUpToDateや携帯からアクセス可能なDynamedで、何でも調べられます。研修医のためのグラウンドでは、各科の苦手の指導医からヒックスや研修の必須事項を、気軽に学べます。

腕を鍛える！実力アップセミナー（年に4〜5回）は、国内外より研修医教育のカリスマを招聘し、ワークショップ形式で、様々なことを学びます。シミュレーションセンターは、24時間対応。

処遇

- 給与：月額約300,000円（臨床研修手当を含む、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等支給有り）
- 保険等：協会けんぽ、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険に病院が加入
- 宿舎：民間アパートを借り上げて提供

英語を鍛える！週1回の無料英会話教室。短期ハワイ大学教員シミュレーション研修。

【その4:少人数制のプログラム】

少人数のマントウマン教育！

基本的に各診療科での研修は、研修医の希望にそっておこないます。さらに研修医3〜4名以内の少人数です。十分な症例と十二分な指導が受けられます。長崎県内外の協力病院での研修も、少人数制です。協力病院の教育は、大学教員が定期的に巡回して、質を保つようにしています。

専門性の高いプログラム！

感染症のスペシャリストを目指す感染症コース、小児科医、産婦人科医育成のための周産期重点プログラム。また特化コースとして外科専門医育成ハブセンター初期研修コース、内科特化コース、家庭医・総合コース、精神科特化コース。さらに大学院に入学しながら研修ができるアカデミックコースなど早い段階からスペシャリストへの道を目指せます。

【その5:ハード&ソフト】

研修医室は、新しい！ひとり1台の机、電子カルテ端末、食事スペース、仮眠室、研修医専属事務1名、充実した研修医室。新病棟や新外来棟は、真新しく、働きやすい。日本の最先端に行く電子カルテは、非常に使いやすい。

住居手当または有料借り上げ宿舎、研修医専用無料駐車場、医師賠償責任保険は病院加入、超過勤務手当などハード面でもソフト面でも充実しています。

応募方法についてはホームページをご確認ください。

長崎大学病院 医療教育開発センター

〒852-8501 長崎市坂本1-7-1

TEL : 095-819-7874

FAX : 095-819-7781

E-mail : mhrinsho@ml.nagasaki-u.ac.jp

URL : <http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>

指導医からのメッセージ

Message



長崎大学医療教育開発センター医師育成キャリア支援室長 小畑 陽子

□長崎大学病院での臨床研修の利点は？

自由で多彩なプログラム：非常に自由度が高く、研修途中でのローテート科の変更も可能で、個別相談しながら個々のニーズに合わせた研修プログラムをオーダーメイドできます。大学病院と協力病院のたすきがけのコースも、長崎県内外の様々な協力病院から選ぶことができます。

全国トップレベルの指導体制と学習環境：ローテート科の指導医、メンター、医療教育開発センター専任教員など熱い情熱を持った多くの指導医たちが多方面からしっかりと研修をサポートしています。また、研修医向けのセミナー開催や電子教科書、24時間利用可能なシミュレーションセンター、研修医室の充実など学習環境もしっかり整備されています。

プライマリケア & 手技が豊富、救急も怖くない：全国でも珍しい地域病院での外来研修や、長崎市夜間急患センターでの研修などプライマリ研修にも力を入れています。手技も豊富で、指導医のもと、1年目から安全にIVHや内視鏡など多くの手技を経験することができます。救急研修では、プライマリから3次救急まで幅広い症例を経験することが可能です。もちろん、指導はしっかりマンツーマンです。

高い専門性、充実のキャリアサポート：多くの専門医が指導にあたることから、高い専門性、最先端の治療や技術などに触れることができます。さらに、多くの先生方と知り合いになって、人脈が作れるのは大学病院ならではの利点。その上で、より高度な専門性の高いスキルが学べます。また、初期研修だけでなく、後期研修、専門医・学位取得に向けたキャリアサポートも行っています。

□研修医へのメッセージ

長崎大学病院では、「若人が集う病院」をスローガンに掲げ、日本一の教育病院をめざし、今後ともがんばります！これからの医療を担う「あなた」が、ご長崎で素敵な第一歩を踏み出し、大きく成長するのを私たちがサポートできれば幸いです。

平成27年度プログラム研修スケジュール

募集定員70名		長崎大学病院 研修協力病院		
プログラム	コース/サブコース	研修1年目	研修2年目	
基本プログラム (定員68人)	Aコース	長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構諫早総合センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州市立総合病院、五島中央病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川原病院、長崎労災病院、田川市立病院、唐南記念病院、聖隷浜松病院、東京ベイ浦安市川医療センター、護国赤十字病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構諫早総合センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州市立総合病院、五島中央病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川原病院、長崎労災病院、田川市立病院、唐南記念病院、聖隷浜松病院、東京ベイ浦安市川医療センター、護国赤十字病院
		内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(2か月)、地域医療(1か月)	選択科(12か月)	
	A2 (定員2人)	長崎大学病院	国立病院機構長崎医療センター	総合診療科(3か月)、救急(3か月)、産科(3か月)、選択科(3か月)
		内科(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(8か月)	総合診療科(3か月)、救急(3か月)、産科(3か月)、選択科(3か月)	
	Bコース	長崎大学病院	長崎大学病院	長崎大学病院
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)	
	Cコース	長崎大学病院	長崎大学病院	長崎大学病院
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)	
	Dコース 注1 (新・嶋瀬塾・ライオンコース)	長崎大学病院	新・嶋瀬塾構成員病院A	新・嶋瀬塾構成員病院B
		内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(14か月)、地域医療(1か月)		
Eコース (感染症コース)	長崎大学病院	長崎大学病院	長崎大学病院	
	感染症(4か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	内科(2か月)、地域医療(1か月)、選択科(2か月)、主に感染症(7か月)		
プログラム	コース	研修1年目	研修2年目	
	Aコース	長崎大学病院	基本プログラムAコースA1と同じ研修協力病院	
		産婦人科又は小児科(3か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(1か月)	内科(2か月)、選択科(10か月)	
	Bコース	長崎大学病院	長崎大学病院	
産婦人科又は小児科(3か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(2か月)		産婦人科又は小児科(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(8か月)		
Cコース	長崎大学病院	長崎大学病院		
	産婦人科又は小児科(3か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(2か月)	内科(2か月)、地域医療(1か月)、選択科(9か月)		
Dコース 注1 (新・嶋瀬塾・ライオンコース)	長崎大学病院	新・嶋瀬塾構成員病院A	新・嶋瀬塾構成員病院B	
	産婦人科又は小児科(3か月)、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(11か月)、地域医療(1か月)			
※特化コース	Aコース	家庭医・総合医コース(五島中央病院、上五島病院、中対馬・対馬いづはら病院、平戸市民病院のみ)		
		内科特化コース(健康保険諫早総合病院、佐世保市立総合病院のみ)		
		外科専門医育成ハブセンター初期研修コース		
基本プログラム	Aコース	長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ	
		長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ	
産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	
※アカデミック(大学院進学)コース (NU-CLEARコース)	Aコース	家庭医・総合医コース(五島中央病院、上五島病院、中対馬・対馬いづはら病院、平戸市民病院のみ)		
		内科特化コース(健康保険諫早総合病院、佐世保市立総合病院のみ)		
基本プログラム	Aコース	長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ	
		長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ	
産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	
		産産期重点プログラム	産産期重点プログラム	
注1:長崎大学病院で地域医療1か月を含む9か月以上研修し、残りを本院以外の新・嶋瀬塾構成員病院16病院中2病院で研修する。	注2:新・嶋瀬塾の構成員病院	長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸市立病院、長崎北佐世保病院、国立病院機構長崎徳生センター、市立大村市民病院、健康保険諫早総合病院、長崎県島原病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、佐世保中央病院、佐世保共済病院、長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県対馬いづはら病院		
		長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ		

※アカデミック(大学院進学)コース(NU-CLEARコース)
基本プログラム
長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ
産産期重点プログラム
長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ
注1:長崎大学病院で地域医療1か月を含む9か月以上研修し、残りを本院以外の新・嶋瀬塾構成員病院16病院中2病院で研修する。
注2:新・嶋瀬塾の構成員病院
長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸市立病院、長崎北佐世保病院、国立病院機構長崎徳生センター、市立大村市民病院、健康保険諫早総合病院、長崎県島原病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、佐世保中央病院、佐世保共済病院、長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県対馬いづはら病院